



達古武歩道  
TAKKOBU TRAIL NATURE INFO  
自然情報  
JULY-AUGUST  
7-8月

知ってた？達古武のキャンプ場裏にステキな歩道があるって！  
釧路湿原国立公園のボランティア・レンジャーたちが達古武歩道で見つけた旬の花などを紹介します！  
ここを目的地に来てもよし、キャンプの朝に歩いてもよし、ぜひマップ片手に来てください！

[写真] 湿原の森を抜けて夢ヶ丘展望台へとつづく達古武木道

新着！

## お花のずかん

7月から8月くらいの間に見られる草花を紹介。  
釧路湿原でくらす生きものをゆっくり観察しながら  
展望台までの散策をお楽しみください☆



ミゾソバ



エゾノシモツケソウ



ホザキシモツケ



コゴミのことだよ！  
クサソテツ



マムシグサ (実)



チシマアザミ



エゾトリカブト



サラシナショウマ



クサノオウ



ギョウジャニンニク



クルマユリ



オオハナウド



キオン



ヨブスマソウ



ミズバショウ (葉)



facebook で日々の活動 UP 中！

調査：釧路湿原国立公園ボランティア・レンジャーの会  
作成：環境省 釧路湿原自然環境事務所 渡辺 欣正





**1 一生に一度だけ咲く花**  
*Once-in-a-life-time Bloom*



オオウバユリは芽が出てから花が咲くまで約10年。長年たくわえてきた栄養を1度きりの開花で使い切り、種をつくった後は枯れてしまいます。木道の入り口付近で見れます。

**5 新選組も使った?! 湿原の秘薬**  
*Treasury of Natural Remedies*



新選組の副隊長・土方歳三の生家が250年に渡り製造・販売していた「石田散薬」は、このミゾソバが原料。外傷に効くそう。辺りを見渡すと湿原が薬箱に見えてきますね。

**2 恐竜時代にタイムスリップ?!**  
*Last in Jurassic World*

シダが生い茂る湿原の森は、ジュラシックパークの世界に迷い込んだかのように。目立つシダはクサソテツ(=コゴミ)です。その間から今年生まれのかわいい小鳥が現れるかも。



**6 ホットと一息あずまや**  
*Have a break @ Arbor*

この先はアップダウンがあるので、体力と相談。ゆっくり休んで!



**3 芳香ただよう和製ライラック**  
*Graceful Scent of Japanese Lilac*



ハシドイの花が咲いています。ライラック(=ムラサキハシドイ)と同じ仲間。ぜひ顔を近づけて香りを楽しんでみてください。ここは釧路町ですが、お隣の「釧路市の木」に指定。

**7 夢ヶ丘展望台からの眺め**  
*Great View From Observatory Deck*



**4 ホタルの光にみちびかれ**  
*Drawn To The Lights Of Fireflies*

夜はライトをもって足元に注意しつつ木道へ。例年7月中旬の夜8時頃がピーク。年によって数に変動があるので、もし見れなかったら温根内木道(鶴居村)もオススメです。



長〜い階段を登ったらゴール! 釧路湿原の雄大な景色を眺められます。深呼吸して良い空気をたっぷり吸ってからキャンプ場まで戻りましょう。時間があれば湿原の中を駆け抜ける釧網本線の車を待つのも◎

時刻表(細岡駅発着)

網走方面	釧路方面
6:28	6:45
11:36	7:32
14:03	9:38
14:36	12:33
16:27	15:04
17:57	18:21